



# 清話会 2022 Apr. Lunch Seminar

TTCJ 協力

## 「ミャンマーの内部情勢と今後」

- Date/日時: 7<sup>th</sup> Apr., 2022(Thu.) 2022年4月7日(木) 11:00-13:30  
Venue/会場: 「新橋亭」 東京都港区新橋 2-4-2  
(部屋は当日1階のボードで「清話会セミナー」でご確認下さい)  
Fee/料金: Member メンバー: 3,000 円/人 Guest ゲスト: 4,000 円/人  
(お支払いは清話会とは別になります)  
プログラム: 11:00~12:30 セミナー(永杉豊氏講演+増田先生のコメント)  
Program: Theme/テーマ:「ミャンマーの内部情勢と今後」  
-軍事政権下のミャンマーと世界はどう付き合っていくべきか  
12:30~13:30 ランチ

(清話会の案内より転記)

- 昨年2月1日に、ミャンマーでクーデターが起き、軍が政府を掌握、国家顧問のスー・チー氏は拘束、多くの市民が抗議活動に出るも激しい弾圧を受け、鎮圧されていきました。
- 「アジア最後のフロンティア」とも言われ、日本初め多くの国が投資をし、高い経済成長を遂げてきたミャンマーですが、軍事政権は対外的なアピールを必死に行っているものの今後はどうなるのでしょうか？
- 1月に坂口孝則氏は清話会リモート講演で「コロナ後に中国とミャンマーに注目です」と述べました。RCEP や TPP 等、アジア間の通商が加速する中、中国との関係も気になります。
- 現地に在住し日本語情報誌『ミャンマージャポン』を発行、ミャンマー情報発信の中心を担ってきた永杉氏からクーデター後から今日の流れをたどりながら、今後を見通していただきます。
- その後、アジアの動向を30年以上、追ってきた増田辰弘氏からコメントをいただきます。

### ■講師 永杉 豊氏(ミャンマージャポングループ会長)

1960年神奈川県生まれ。学生時代に起業、米国永住権取得後は米国、中国に移住し現地法人や事務所を設立。2013年よりミャンマーに在住。月刊日本語情報誌『Myanmar Japon(MJビジネス)』、英語・ミャンマー語情報誌『MJ+Plus』を発行、ミャンマーニュース専門サイト「Myanmar Japon オンライン」を運営、3メディアの統括編集長を務める。ミャンマービジネスアドバイザーとして法人設立から現地企業の紹介、販路開拓など幅広くミャンマービジネスの進出支援を務める。ヤンゴン和僑会代表、(社)日本ミャンマー友好協会副会長、(社)日本ニュービジネス協議会連合会特別委員。昨年7月に『ミャンマー危機選択を迫られる日本』(扶桑社新書)を上梓。



■コメンテーター  
増田辰弘氏(アジア  
ビジネス探索者)